

NHK 4K 番組制作における技術基準(企画競争用)

コンテンツ開発センターが企画募集した 4Kコンテンツは、以下の技術基準に従って制作してください。なお納品は、従来どおりに2K で制作したものと同内容の4K 版の2つになります。

○撮影について

- ・カメラの動画記録画素数は 3840 x 2160 以上であること
- ・カメラの記録コーデックは XAVC Intra class300、ProRes422、XF-AVC 410M 以上、または RAW であること
(参考)SONY PMW-F55, PXW-Z450/Z750, ARRI AMIRA, PXW-FS7mk2,
Canon EOS C500mkII 等
- ・上記条件を満たさないカメラについては、補助的に使用することを許容するが全編にわたる使用は認めない
- ・フレームレートは原則 59.94P とするが、演出要件によっては 29.97Pを許容する(以外は不可)
- ・色温度の基準はD65 とする
- ・番組の内容や 2 次展開を考慮し、使用するカメラや記録コーデックなどについて事前にNHK と確認すること

○音声について

- ・音声モード(音声チャンネル・アサイン)については、事前に NHK と確認すること
- ・音声は番組開始 1 秒後以降から始まり、番組終了の2秒以上前に無音になること。演出上無音が 15 秒以上続く場合はその旨をメディア連絡票に記入する
- ・ラウドネスに関しては、ARIB TR-B32 に準拠した NHK 技術基準に準じて制作する
(「放送用完プロ(4K)収録 に関する留意事項について」を参照)

○ポストプロダクションについて

- ・中間コーデックについては XAVC class300、ProRes 422(HQ)、DNxHR HQX 以上であること
- ・2Kアップコン素材の使用は原則認めない

○放送用完プロ納品については、別途 HP に掲載する以下の資料に準ずること

- ・ 放送用完プロ(4K)収録 に関する留意事項について
(参考)映像フォーマット:解像度 3840x2160, フレームレート 59.94P

カラーサンプリング/ビット深度 4:2:2/10bit,
ファイルフォーマット XAVC(AVC/H.264 Intra OP-1a)class300
ビットレート:600Mbps(CBG)
音声フォーマット:リニア PCM8ch、サンプリング周波数 48kHz,
量子化ビット数 24bit